

県中域内 高等学校と地域との連携・協働に関する活動事例

団体・企業名等	郡山市立開成地域公民館
高等学校名	郡山女子大学附属高等学校
活動の概要	<p>令和元年9月1日(日)、開成小学校校庭で開催された『開成地区市民大運動会』で、プログラムの一つ(アトラクション)として郡山女子大学附属高校マーチングバンド部が参加し、素晴らしい演奏などにより運動会を大いに盛り上げた。</p> 
今後実践したい連携・協働活動	<p>今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、安積黎明高校からた部の協力による『百人一首教室』(開成小の児童対象、主催:開成地区青少年健全育成推進協議会)が中止となったが、来年度は実施したい考えである。</p>

団体・企業名等	郡山市立桃見台地域公民館
高等学校名	あさか開成高等学校
活動の概要	<p>公民館主催・青少年対象事業において、あさか開成高校生を対象とした「ボランティア体験講座」を企画。受講者にボランティア活動についての事前研修を行い、理解と意欲を高め、地域活動の一環として多くの方々とふれあう地域活動である共催事業への協力や、地域小学生を対象とする活動へのサポートなどのボランティア体験を行った。</p> 
今後実践したい連携・協働活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世代間交流、地域支えあい活動等 ・ 高校生の視点で発想し、企画運営する地域活動・公民館活動

団体・企業名等	須賀川市建設部都市計画課
高等学校名	須賀川高等学校・須賀川桐陽高等学校
活動の概要	<p>JR 須賀川駅及びその周辺の整備事業にあわせ、令和元年度より『須賀川駅周辺地区まちづくりワークショップ』を開催している。</p> <p>令和元年度の参加メンバーは、須賀川高等学校、須賀川桐陽高等学校及び地元町内会（新栄町）あわせて約 50 名。福島大学との連携のもと、若い世代が望むまちを自分たちでつくることを目的とし、まちあるきやまちづくりに関するディスカッションを行った。令和2年度も引き続き、開催する予定となっている。</p>
今後実践したい連携・協働活動	

団体・企業名等	鏡石町観光協会（鏡石まちの駅「かんかんでらす」）
高等学校名	岩瀬農業高等学校
活動の概要	<p>平成30年度にオープンした鏡石まちの駅「かんかんでらす」において、当初より同校生産品を仕入れ販売している。グローバルギャップ取得数11品目で日本一であること（現在18品目に増やして審査中）など、同校生産品は、質・人気ともに高い。</p> <p>また、生徒による力農カフェ等イベントの開催のほか、かんかんでらすでの飲食商品の開発など連携を行っている。</p>
今後実践したい連携・協働活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6次化商品の開発 ・ ECサイトへの商品取扱い ・ まちの駅を活用した生徒の販売実習 ・ 力農祭（学園祭）等におけるキッチンカー出店

団体・企業名等	鏡石牧場の朝オランダ・秋祭り実行委員会
高等学校名	岩瀬農業高等学校
活動の概要	<p>生徒が高校生カフェブースを運営する。生徒が同校生産品で作った飲食商品を提供する。</p> 
今後実践したい連携・協働活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学生のアイデアを生かした事業 ・吹奏楽喫茶ほか、部活や特技を生かした事業 ・学園祭と連携した事業

団体・企業名等	鏡石町観光協会
高等学校名	岩瀬農業高等学校
活動の概要	<p>同校産コシヒカリ（グローバルギャップ取得）で作った無添加あまざけを、ふるさと納税返礼品として令和2年10月より提供開始した（10/6 記者発表）。</p> 
今後実践したい連携・協働活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税返礼品の商品拡充

団体・企業名等	鏡石町観光協会
高等学校名	岩瀬農業高等学校
活動の概要	<p>町の観光客おもてなし事業の一環として、ヒューマンサービス科の学生の協力をいただき、鏡石駅前に夏花、冬花の定植作業を行っていただいている。また、草むしりやその後の環境整備も授業の一環として協力していただいている。</p> 
今後実践したい連携・協働活動	<ul style="list-style-type: none"> ・鏡石駅以外での花によるおもてなし事業

団体・企業名等	かがみいし田んぼアート実行委員会
高等学校名	岩瀬農業高等学校
活動の概要	<p>平成24年から取り組んでいる「かがみいし田んぼアート」事業については、岩瀬農業高校の授業の一環として協力をいただき、育苗・種まき～種籾採取までの作業に携わっていただいている。</p> <p>4月は、生物生産科の学生が手作業で色苗の種を蒔き、2週間程度の育苗の管理を行っていただき。5月は、環境工学科の学生が、鏡石建設業協同組合の指導を受けながら、田んぼアートの測量を行い、目印をつけていただく。</p> <p>その後、田植え作業も協力いただき、稲刈り後の色苗の種籾採取も行っていたいただき、1年中田んぼアート事業の主として活動していただいている。</p>
今後実践したい連携・協働活動	<ul style="list-style-type: none"> ・田んぼアート米・米粉の製品開発（6次化商品）



団体・企業名等	石川町役場企画商工課商工観光係
高等学校名	石川高等学校
活動の概要	<p>平成27年度から、石川高等学校及び町商工会との連携のもと、生徒のキャリア育成のために、そして授業の一環として、年間を通し企業での体験実習ができる「石川ワーク・アンド・ライフ教育」を実施している。</p> <p>今年度は、2年生8名、3年生13名が石川町役場ほか、町内事業所の協力のもと、就業実習（キャリアチャレンジ）を実施している。</p>
今後実践したい連携・協働活動	



団体・企業名等	石川町役場企画商工課商工観光係
高等学校名	石川高等学校・学校法人石川高等学校
活動の概要	<p>町内にある2つの高校から、有志で集まった生徒達が、まちなかに復原された町指定文化財「鈴木重謙屋敷」を、世代を問わず人々が交流するリビングルームのような場所にしようと、平成27年度から「まちのリビングプロジェクト」を開始した。</p> <p>活動内容は、屋敷を会場に夏祭りやクリスマスイベントを開催したり、広報誌を作成し無償配布を行ったりしている。</p> <p>なお、平成30年度にはこれまでの活動が評価され、教育フォーラムふくしま高校生社会貢献活動コンテストで最優秀賞を受賞した。</p>
今後実践したい 連携・協働活動	

団体・企業名等	船引町商工会
高等学校名	船引高等学校
活動の概要	<p>ここ数年「商工祭」に、昨年は「いすー1グランプリ福島県田村市大会」を同時開催したことに伴い、このオープニングに際し、原発事故による風評被害の加速と中心市街地商店街の賑わいづくりに、地元の元気な姿とPR発信のために、船引高等学校よさこい部「鵬月」の皆さんに出演参加を頂いた。併せて、地域のよさこい団体との共演を促したことで、更なるPR発信と、演舞の技術向上にも寄与することが出来た。</p>
今後実践したい 連携・協働活動	<p>田村市においても「道の駅」が開設予定となっている。高校生の若い発想と視点を活かし、田村市産、地元産的なもの（例えばスイーツ、菓子等）を、市内菓子組合の協力を得ながら手づくりし、道の駅等で販売するというような活動を行ってみたい。（通年販売でなく、イベント的な販売）</p> <p>このことを通して、物づくりの困難さ、楽しさ、販売し金銭を得ることでの労働の厳しさ、価値観等を養ってもらい、将来の就職（田村市での就職や起業者推進）に生かす一助とする事を目的として活動出来れば良いと考える。</p>



団体・企業名等	田村市総務課
高等学校名	船引高等学校
活動の概要	デュアルシステムによる職業体験受け入れ、ドローン講習会、船引高等学校振興協議会への補助による英語・数学検定の受験料一部助成、大学見学ための支援として市バスの提供を実施など。
今後実践したい連携・協働活動	

団体・企業名等	三春町議会事務局
高等学校名	田村高等学校
活動の概要	<p>三春町では、選挙権が18歳に引き下げられたことをきっかけに、田村高校で期日前投票を行っておりました。若い世代が、さらに政治への関心を持つきっかけになり、議会活動への理解をより深めるため「議会一般質問運営参画」を、令和2年9月定例会より企画しました。</p> <p>9月定例会では、三年生が7人、二年生が2人、一年生が1人の10人が議会運営に参加しました。主な業務は、新型コロナウイルス感染症対策を図りながら、傍聴者の検温や受付、誘導、傍聴資料配布、アンケート用紙の回収等を行いました。受付業務終了後は、一般質問を傍聴し、政治に関心を持ってもらう機会としました。</p> <p>傍聴者のアンケート回答の中で、「田村高校生の協力は、今回ばかりだけでなく、継続してほしい」、「高校生のお手伝いとても好感が持てました」、「田村高校生の皆さんご苦労様でした」など、議会運営に参加された田村高校生の皆さんへのご意見も頂戴しました。</p>
今後実践したい連携・協働活動	<p>三春町議会は、6月と9月の土曜日に議会一般質問を開催していることから、来年度も引き続き高校生の議会運営を企画していく。</p>



団体・企業名等	三春町教育課
高等学校名	田村高等学校
活動の概要	<p>○学力向上、授業改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業コンサルティング支援(麻布教育研究所 SLC スーパーバイザーと教頭懇談) <p>○地域小中学校との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な学校行事のサポート活動、交流事業の導入
今後実践したい連携・協働活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域小中学校との部活動交流



団体・企業名等	三春町生涯学習課
高等学校名	田村高等学校
活動の概要	<p>田村高等学校合唱部が三春町文化祭の参加団体として三春町文化祭実行委員会に参加し、定期演奏会を行っている。文化団体と一緒に参画することで、学校関係者ばかりではなく、町内の方々にも活動の様子を届けることができている。</p>
今後実践したい連携・協働活動	<p>三春の生涯学習の場に田村高校の発表の場を多く設け、町内の高校であることを周知していきたい。海外派遣実施可能の有無にかかわらず、国際感覚を身に付け、広い視野に立って物事を考えられる中高生の人材育成のために、国内においても計画的に研修の機会を中高生に提供していく。</p>

団体・企業名等	三春町生涯学習課
高等学校名	田村高等学校・三春町立小中学校
活動の概要	<p>ライスレイク高校留学生派遣及び短期留学生派遣</p> <p>三春町はアメリカ合衆国ライスレイク市姉妹都市提携及び田村高校はライスレイク高校と姉妹校を提携している。</p> <p>①ライスレイク高校留学生派遣</p> <p>国際感覚のある人材を育成するとともに、両市町の相互交流を深める事を目的に三春町毎年2名の高校生を留学生として派遣事業をおこなっている。令和元年度は、9月～6月まで田村高校2年生1名を派遣した。</p> <p>②アメリカ短期留学派遣事業</p> <p>三春在住の中高生を対象に、隔年に三春町少年使節団として姉妹都市に派遣している。令和2年度は新型コロナウイルス拡大のため令和3年度に延期としたが、今後の状況により変わっていく。</p>
今後実践したい連携・協働活動	<p>三春の生涯学習の場に田村高校の発表の場を多く設け、町内の高校であることを周知していきたい。海外派遣実施可能の有無にかかわらず、国際感覚を身に付け、広い視野に立って物事を考えられる中高生の人材育成のために、国内においても計画的に研修の機会を中高生に提供していく。</p>

団体・企業名等	三春町生涯学習課
高等学校名	田村高等学校
活動の概要	<p>市町村対抗ふくしま駅伝が毎年開催されているが、本町も三春町選手団を編成し例年8月から11月までの期間、田村高校と連携して同校の陸上競技トラックで練習を実施している。</p> <p>練習期間中は町内中学生が田村高校で練習することにより意識の向上が図られ、また専用トラックで練習することにより選手団の強化と練習の効率化が図られている。</p>
今後実践したい連携・協働活動	